

第03号

2014年  
3月25日



# Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

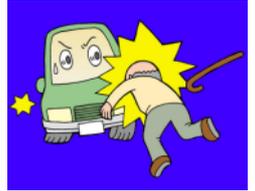
## 県内の交通事故発生状況

《平成26年2月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	1,015	19	1,290
前年	1,154	11	1,530
増減	-139	+8	-240

### 〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



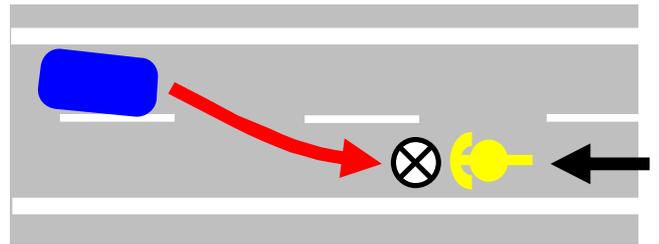
	件数	死者	傷者
本年	250	14	177
前年	260	5	152
増減	-10	+9	+25

## ◆交通死亡事故の事例◆

### 〈事件事例〉

【普通乗用が対向車線に進出し、対向進行してきた原付に正面衝突】

- ◆ 普通乗用(60歳代男性) × 原付(60歳代男性) 死亡
- ◆ 朝9時台・草津市・市道



### ★ 前をしっかり見て運転しましょう!

横断歩行者を見落とすことや、対向車線のはみ出しを防ぐため、前をしっかり見て運転しましょう。信号や横断歩道、標識なども見落とさないようにしましょう。

また、携帯電話を使用しながらの運転は、大変危険なので絶対にやめましょう。

### ★ スピードを落として、安全確認を怠らないようにしましょう!

雨の日やカーブの手前では、特にスピードを落として運転しましょう。

交差点や横断歩道などでは、「もしかしたら、人や車が急に飛び出すかもしれない。」という気持ちで危険を予測する運転をしましょう。

## 新入学(園)児と高齢者の交通事故防止運動実施中

〔期〕 平成26年3月15日(土)～4月15日(火)

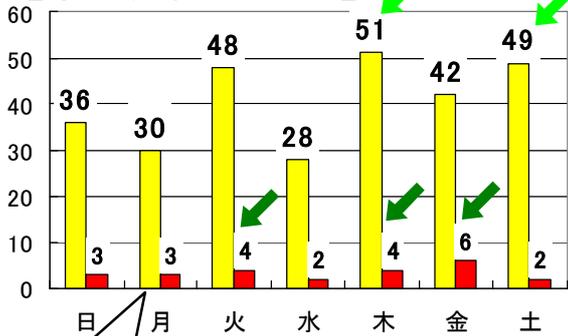
春になると、真新しいランドセルを背負って小学校に通う子ども達や、保護者に手をひかれて不安げに幼稚園や保育園に通う子ども達を見かけます。

子ども達は、新しい友達が増えたり、登下校などで行動範囲が広がることから、交通事故にあう危険性も増えてきます。子ども達が交通事故にあわないように、正しい交通ルールの指導をお願いします。また、高齢者の方も暖かくなると外出の機会が増えてくることから、道路を横断する時や車を運転する時は、「止まる」「見る」「待つ」を実践しましょう。

# 4月中の重大（死亡・重傷）事故発生状況！

過去5年間（平成21年～25年）の累計（284件）の分析

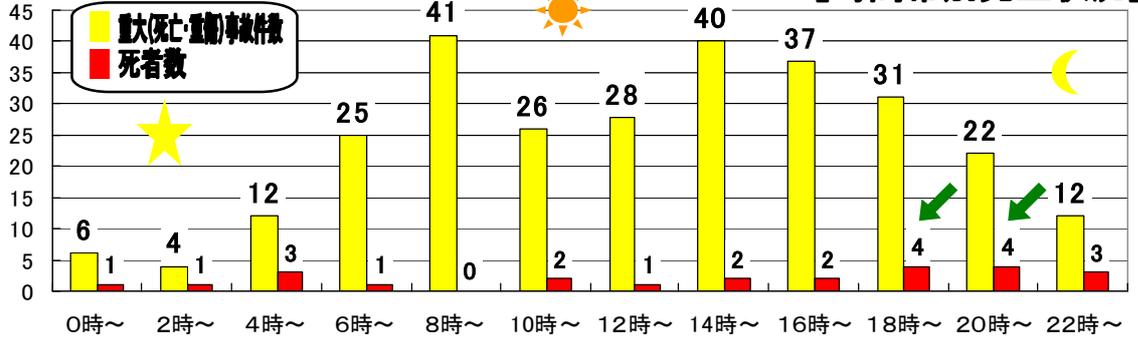
## 【曜日別発生状況】



## 特徴

- ◆ 発生件数は木曜が51件で最も多く、土曜が49件で続く。
- ◆ 死者数は金曜が6人で最も多く、火曜、木曜が各4人で続く。
- ◆ 発生件数は、8時～10時が41件で最も多く、14時～16時が40件で続く。
- ◆ 死者数は、18時～20時及び20時～22時が各4人で最も多い。

## 【時間帯別発生状況】



平成26年

# 春の全国交通安全運動

4月6日（日）～4月15日（火）【交通事故死ゼロを目指す日 4月10日（木）】

## ◆運動の基本◆

### 子どもと高齢者の交通事故防止

～滋賀の交通マナーの向上～

## ◆運動の重点◆

- ◆ 自転車の安全利用の推進  
（特に、自転車安全利用五則の周知徹底）
- ◆ 全ての座席のシートベルトと  
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- ◆ 飲酒運転の根絶



滋賀県交通安全ふるさと大使  
AKB48 田名部 生来

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp